

【 歯科 ExpertSystem の Q & A 】

株式会社トップシェア
営業責任者 中原

■ エキスパートシステムは、いつ誰が、どのように開発されたのですか？

平成3年に、新潟で「よりおか歯科」を開業した「依岡正宏」ドクターが、それまでの既存メーカー様の“導入した医院側の要望、意見を聞いていただけない”状況に直面して、平成5年から研究を始めました。

また、既存メーカー様は、再リース期間が終了するといろいろな理由（ハードメーカーの保守期間が終了した/旧ソフトのサポート期間が終了した/Windows が新バージョンになった等々）をつけて、再度ハードもソフトも含めてリース契約するよう求めてきました。

そこで、ハードは経年劣化しますから入替えるとしても、ソフトは劣化することはありません。基本機能（カルテを作成してレセプトを作成する）は変わらないのに、何故次のリースに“ソフト”も含まれるのか、しかも一度導入している“ユーザー”であるにもかかわらず、“新規”にレセコンを導入するのとほぼ同じリース料ということに疑問を感じて、いろいろな先生方、先輩方にもお聞きしました。

その結果、それ以前からずっとこのようにしてリース契約が続いていて、現役を続ける限り“生涯”レセコンのリース料は続くものということが、どうもこの業界の常識のようでした。このことがきっかけで、本格的にレセコンの開発をスタートしようということになりました。

開発のコンセプトは、現場が使いやすい、現場のための設計、そしていつでも現場の声が反映されるシステムを目指しています。もちろん、“ソフト”は一度導入いただければ、生涯使えることが当たり前です。保険制度の改定も Windows の新バージョンも、毎月の“ソフト保守料”のなかでまかさないです。

その後、県内の開業医の十数人の仲間が集まり、レセコン（カルテコン）としての開発がスタートしました。開発に当たっては、コンセプトに共感して相応のスキルをもった技術者とともに、平成8年から株式会社エーアイクリエイイトとして会社設立しました。また、当初から、“カルテコン”として、手書きのカルテより速く手書き以上の2号カルテをつくることも目標でした。

そして、設計に際して痛感したことは、「医療現場には、実体験しにくい業務がいっぱい」という事実です。そのため、エンジニアだけでは、システム設計が非常に困難なのです。歯科医院で使用するシステムなのだから、歯科医院業務の実態に合わせた、或いは望まれるシステムであるべきなのに、大手システム会社に開発を依頼しているレセコン会社は多いのではないのでしょうか。

エキスパートシステムは、日々のカルテ入力時点で、エラーチェックを強力的にチェックいたしますので、それまでのような“レセプトの見直し”は、必要なくなりました。

当初は新潟県内での販売でしたが、おかげさまで現在は、全国30都道府県（北は北海道から西は岡山県まで）で、約700軒の医院さまで導入いただいています。そして、すべてのユーザーさまが、平均3ヶ月毎に届くバージョンアップCDにより、常に“最新プログラム”の状態でお使いいただいています。

■ エラーチェックがすごいって、どのくらいすごいのですか？

こればかりは、ご説明のしようがありません。とにかく“すごい”としか申し上げられません。使ってみてはじめて、さらに1年2年経過しても、そのチェックの強力さに驚いていただけるでしょう。めったに出でこない処置に対しても網羅していますので、年数が経っても新鮮な驚きがあるようです。

国立新潟大学歯学部外来で、80台のLAN環境で稼動していますが、学生さんが卒業して、外部で勤務医となったとき、勤務先のレセコンに「大学のレセコンにはチェックがおよばない」とは、言いづらいそうです。

■ EX-SソフトとEX-Iソフトと何が違うの？

わかりづらくてごめんなさい、ソフトそのものはまったく同じソフトですが、お支払い方法が違います。以前は「EX-Sソフト」だけだったのですが、後から「EX-Iソフト」も選択できるようになりました。

「EX-Iソフト」は、導入時リース契約をしないで（導入時0円）、毎月ソフト使用料を含む“ソフト保守料”をお支払いいただくというお支払い方法です。この方法ですと、リース契約がありませんので、導入時のリスクを抑えることが可能です。使用する間だけ“ソフト保守料”を支払うという合理的な考え方でもあります。EX-Sソフトと同じように、3～4ヶ月毎に“最新バージョン”のソフトが無償で届きます。但し、長い年月ご使用いただく場合は、トータルのお支払い累計金額はEX-Sソフトの方がお得になります。（ご使用期間中は、ソフト保守料をお支払いいただきます。）
（ハードは弊社で用意しても、医院様でご用意いただいても構いません。）

「EX-Sソフト」は、従来からのソフトのみリース契約（月額36,800円（税別））とすることができます。リース期間の6年が終了すれば、再リースはありませんし、その後もずっと3～4ヶ月毎に“最新バージョン”のソフトが無償で届きますので、“生涯”使い続けることができます。（ソフトを買い替えることはありません。）
（ソフト保守料のみお支払いです。）（ハードは弊社で用意しても、医院様でご用意いただいても構いません。）
（ハードを弊社で用意する場合は、ソフトとハードと両方をリース契約しても構いません。）

■ 株式会社エーアイクリエイトという会社は、小さくて将来が心配？

実は、元ドクターが開発したレセコンというのは、過去にもありましたし他にもありますが、そのどれもが10年以上続いているものはありません。エーアイクリエイトは、それらの中でもっとも長い歴史があります。

会社の経営は、瞬間的な売上よりもランニングの売上が大事です。導入いただいたユーザーさまがここまでの医院数になった今、毎月の「ソフト保守料」のおかげで、経営の安定に繋がっています。既存メーカーのように、リースの度に買い替えていただかないと経営が成り立たないよりは、むしろ経営が安定していると言えるのではないのでしょうか。

現在、株式会社エーアイクリエイトの社員数は16人です。その中に営業担当は全国の販売店を統括している1人だけです。開発とサポートに人員を注力しています。むやみに社員数を増やしてもいません。開発要員もサポート要員も、ユーザー数に応じて徐々に増やしてきています。

コンピュータソフトの開発は、そのソフトを使用する側の人間が開発に参加していることは非常に重要です。売りやすいための機能を求めるのではなく、現場が使いやすいこと、現場の先生に時間の“ゆとり”を作って差し上げることこそ、真に現場の中でスタッフの一員として認められるシステムであるものと信じています。

このシステムには、これで開発終了というものはありません。けっして派手な機能はありませんが、必要な部分はとことん細かく追求していく、この姿勢がある限り、エキスパートシステムは、これからも進化を続けるでしょう。そして、株式会社エーアイクリエイトも安定成長を続けるでしょう。